

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままなひ
とこと、ちょっと言いたいひとこ
とを、お待ちしております。

読者の伝言板



● 3年連続の豪雪と寒気。除雪作業のため日夜獅子奮迅の働きで頑張った道路維持課のみなさん、業者のみなさん、ボランティアのみなさん、ご苦労様でした

(水野鉄也さん 71歳・保戸野)
● 道路の雪がとけてすべる心配がなくなり大安心です

(佐藤季香さん 11歳・保戸野)
● よかったあ、春をみつけて。時が流れ雪がとけ、一輪のフキノトウ。小ちゃくてかわいくて、もう春ですね！

(古城サヨさん 63歳・豊岩)
● 長かった冬も終わり春本番。家の周りを片付けたり、家庭ごみ有料化に向け不要なものを処分したりと頑張らなくちゃ

(あげやんさん 50歳・泉)
● 雑紙の出し方に技アリ(広報あきた3月16日号)を読んだ、今まで以上に紙の再生ができるように分別し、家庭ごみ袋の量を減らしていきたいと思えます

(井出八重さん 70歳・牛島)
● いよいよ家庭ごみが有料になります。わが家では、約3年ほど前に市主催の「ダンボ

ールで堆肥づくり」を受講してから1年を通して堆肥づくりを楽しんでおります。いよいよ、猫の額の菜園も耕す季節になり、ためて置いた生ごみ堆肥が活躍します(猫の額の菜園主さん 65歳・広面)

● 4月から娘が保育園へ、私が働くことになりました。次の広報が届くころにはバタバタしているんだろうな。娘も私も新しい生活に慣れているといいな

(畠山詩織さん 22歳・新屋)
● 4月から新しい学年になりました！一つ学年があがっても、毎日勉強、運動をがんばりたいです

(みみさん 9歳・將軍野)
● 今年から秋田市での新生活が始まりました。子どもたちも私も早く慣れて一秋田市民として生活していきたいです。親子で頑張ります。秋田市民のみなさん、よろしくお願ひします(Tomoharuさん 23歳・川元)

● 去年、竿燈の観覧席が余っていると聞き、10年ぶりでひな壇席で竿燈を見ました。秋

地域の話 おしえて!!



田辺さん親子と築山慰霊碑(慰霊碑は土崎南小学校内にあるので平日に見学の際は学校にお話してください)。

文化財イラストマップ・土崎地区編が完成 見どころいっぱい土崎を歩こう

文化振興室では、地域の文化財を身近に感じてもらうため「文化財イラストマップ」を作成していて、このたび土崎地区編が完成しました。マップ作りには市民のみなさんが参加し、歴史的な建物や飲食店などの情報を歩いて収集。母親と一緒に参加した田辺真歩さん(將軍野中1年)は「通っていた小学校にある土崎空襲の“築山慰霊碑”など、知らない場所や歴史が想像以上にあり、地元の魅力を再発見できました」と話してくれました。

文化財マップは市民談話コーナー(市役所1階)、各市民サービスセンター・図書館・公民館・地域センターなどで、無料でお配りしています。詳しくは文化振興室☎(866)2246へどうぞ。

参加
無料

ゲーム形式で文化財めぐり 文化財まちあるき

文化財の一部を写した写真と文化財イラストマップを使って、セリオンプラザから土崎の文化財を探しに出発！先着20人。

日時 5月19日(土)午前9時～正午

申し込み 4月23日(月)午前8時30分から
文化振興室☎(866)2246





おしゃべりかわらばん



フォンテ文庫の催しに参加した伊藤紘子さんと海榿(かいせい)ちゃん(仁井田)

催しも絵本もいっぱい

フォンテAKITA6階にあるフォンテ文庫の「親子で楽しむわらべうた」で、ほかの親子と一緒に楽しく過ごしました。フォンテ文庫には色々な絵本があって、絵本選びの参考にもなりますよ。また遊びに来ます!



フォンテ文庫で開催した「親子で楽しむわらべうた」。ボランティアさんと一緒に歌いながら体を動かして親子でリフレッシュ!(3月27日)

田市に住んでいながら差し手の妙技のすばらしさに感動しました。秋田のみなさん、一度ひな壇席で見てください!
(あっちちゃん 50歳・飯島)
●もうすぐママになります。広報の育児情報をじっくり見たいです。役立つ情報がたくさんなので助かります
(永田順子さん 37歳・栖山)
●40代にしてスノーボードを今シーズン始めました。オートの無料開放も利用させてもらい楽しむことができました。雪が多いと良いこともありますね(スノーボーダーさん 47歳・山王)

ピカピカの1年生だよ

4月から小学1年生です。今日は黄色い帽子をもらいました。小学校では足し算や、体育の跳び箱、縄跳びを頑張りたいと思います。そしてお友達をたくさん作りたいな。とっても楽しみです!



黄色い帽子贈呈式に出席した塩谷咲幸(さゆき)さん(八橋小1年)

防災の重要性をPR

東日本大震災での消防の活躍を見て、自分も何かしたくて女性消防団員になりました。住宅用火災警報器設置の推進活動などを行っています。これからもっと積極的に活動してみなさんに防災の重要性を伝えたいです。



女性消防団員として活躍している金あずささん(雄和)

係からひとこと

4月も半分が過ぎました。みなさん新しい暮らしに慣れてきたころでしょう。私の息子も保育園の2歳児クラスに進級しました。その息子、野菜嫌いであまり食べてくれなかったのですが、先日突然「野菜食べる」と、警戒しながら少しずつ口に...
一口ごとにほめてみると、しだいにばくばくとスピードアップし、見事完食!子どもの成長に感激しました。一方、私は広報あきたの担当になって8年目を迎えましたが、成長の伸びしろはまだあります。息子に負けないよう今年度も頑張ります!(直樹)



古着に命を吹き込む

雄和市民サービスセンターで月2回、着なくなった服を切ったり縫ったりして新しい服を作っています。古い着物を自分の普段着にしたり孫にプレゼントしたりと、会員みんなでリサイクルを楽しんでいます。



古着を利用して洋服を作るリフォーム教室代表の吉田ミチ子さん(雄和)

親子でセリオンデート

セリオンリスタにはよく来ます。マルシェdeポート(土日、祝日開催の市場)でおやつを買い、遊具で遊ぶデートを楽しんでいます。天気を気にせず豊かな草木の中でくつろげる、親子でお気に入りのスポットです。



土崎のセリオンリスタで遊んでいた大越均さんと真緒ちゃん(土崎)

昔懐かしい民具が集合「油谷コレクション」を寄附していただきました



懐かしく貴重な民具(1月~2月にフォンテAKITAで開催した展示会で)

「油谷コレクション」は、湯沢市在住の油谷満夫(みちお)さんが古い生活用品などを55年以上かけて集めたもの。このたび、明治~昭和時代の民具約20万点を「秋田市の情報発信に役立ててほしい」と寄附してくれました。今後、さまざまな分野で活用する予定です。



油谷さん(右)へ感謝状を贈呈(3月30日)